

平成25年10月2日

中央教育審議会大学分科会組織運営部会

資料2

研究型大学のガバナンス改革に係る 大阪大学の取組

大阪大学総長 平野俊夫

大学の普遍的要素

多様性 Diversity

如何に多様性を維持できるかが基本

大学の多様性

学部／部局の多様性

学問・教育の多様性

人の多様性

持続性 Sustainability

大学運営

対話

志

理念

戦略

戦術

恕

今日よりも明日 より高く、より前へ

対話

恕の心

志：

2031年、創立100周年
世界トップ10の大学に

理念：

「大学は学問と教育の府である」
もって社会の発展と福祉に貢献する

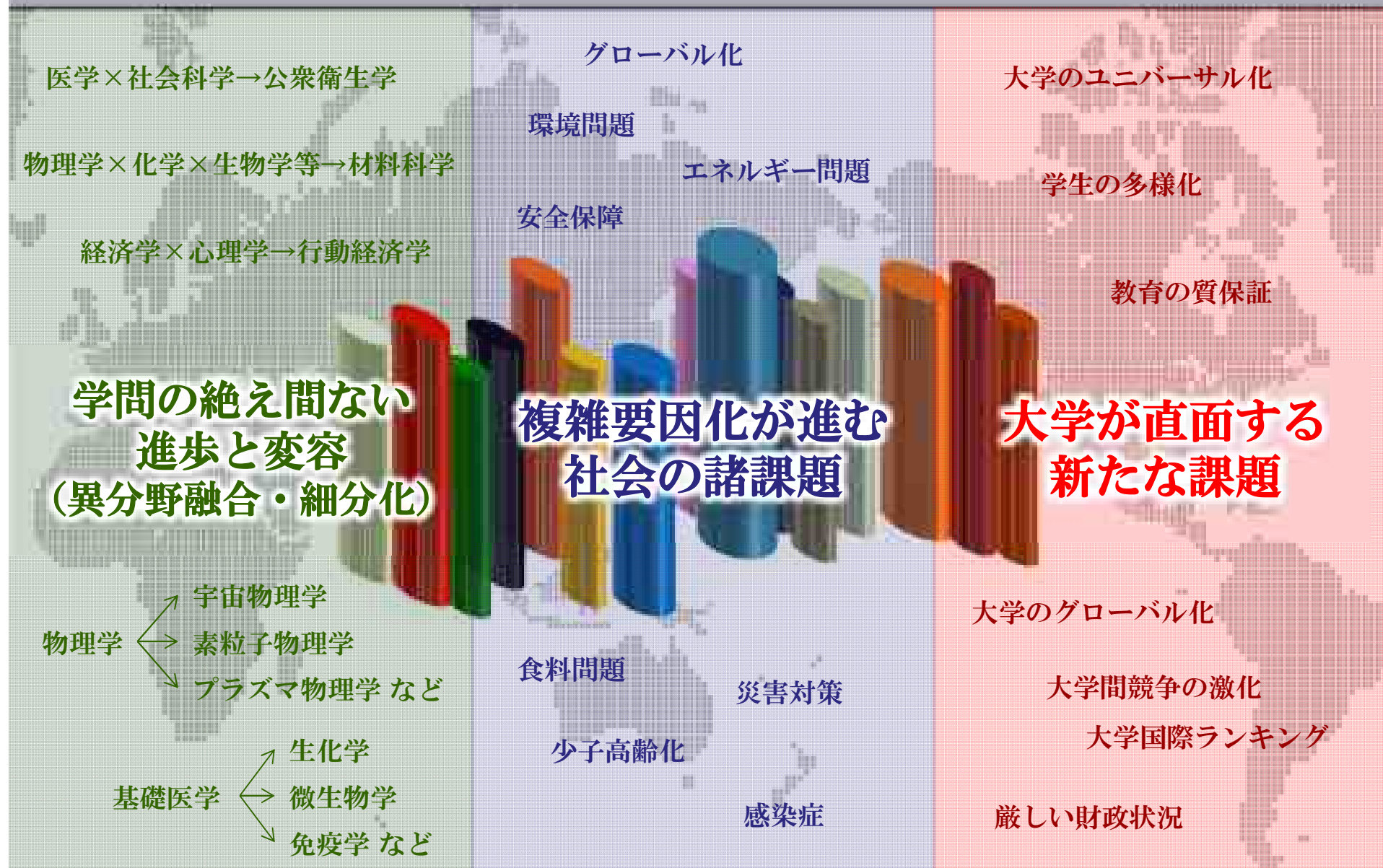
戦略：

大阪大学未来戦略(2012-2015)
- 22世紀に輝く -

戦術：

『世界10指』に向けた部局マネジメント
及び人材育成・獲得支援策など

大学を取り巻く「変化」



大学を取り巻く「変化」

様々な変化の中で大学としての使命を果たし
時代の要請に応えていくためには・・・

個々の教育研究組織の「自主性」と「独自性」



既存の組織の枠を超えた柔軟かつ機動的な大学マネジメント
既存の学問分野の枠を超えた教育・研究の創出と実践



本部と部局の間に緊張関係を築きつつ、
緊張関係を対立の構図ではなく、
大学発展の駆動力（ドライビングフォース）
に変換する

大学力強化のためのマネジメント

国立大学改革 強化推進事業

「未来戦略機構」が大学全体の戦略的司令塔機能を担い
部局横断的な教育・研究、異分野融合領域のインキュベーションに取り組む

マネジメント①

個々の部局ではできないので
大学執行部がすべきこと

マネジメント②

部局が力を発揮するために
大学執行部がすべきこと

マネジメント③

研究者や研究グループなど
研究現場が力を発揮するために
大学執行部がすべきこと

総長裁量経費

- “世界トップ10”
に向けた
部局マネジメント及び
人材育成・獲得支援策
- 若手教員・女性教員
の採用・昇任への大学
留保ポストの活用

「もの」

ポストや
研究費・手当等
が主な支援

研究大学強化推
進+URA事業等

「こと」

知恵・アイデアや活動
等の
支援強化

URAが
力を発揮

[illegible][illegible]

7月1日に特別教授称号を付与



- ・優れた業績をあげた現役教授に
“特別教授”の称号を付与
最高年600万円の特別手当を給付
- ・今後も未来戦略を推進していく上で
大阪大学の顔として、先導的役割を
担っていただく
- ・今後は国際的に活躍する研究者を
世界中から招く制度としても活用

● 平成25年度の称号付与者（10名）

氏名	職名	所属	氏名	職名	所属
原田 明	教授	理学研究科	西尾章治郎	教授	情報科学研究科
福住 俊一	教授	工学研究科	難波 啓一	教授	生命機能研究科
河田 聡	教授	工学研究科	大竹 文雄	教授	社会経済研究所
北岡 良雄	教授	基礎工学研究科	審良 静男	教授	免疫学フロンティア研究センター
石黒 浩	教授	基礎工学研究科	坂口 志文	教授	免疫学フロンティア研究センター